

由比少年教室 古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

平成29年8月10日（木）



展示の見学

8月10日（木） 由比少年教室の2年生から6年生の皆さんが来所しました。展示室を見学したあと、古代体験に挑戦しました。展示室の見学では、教科書でしか見たことのない本物の石器や土器、想像よりも大きい銅鐸に驚いたようでした。古代体験では本物の土器や石器に触れての体験にやや緊張気味でした。火起こしでは、なかなか火が起きず、汗だくになってがんばりました。

本物に触れる体験



初めて持った縄文土器は思った以上に重く、模様も複雑でその細かさに驚きました。石皿の上でドングリの実を砕こうとしますが、ねらいが定まらず、あっちやこっちに飛んでしまい、うまく砕くことが出来ませんでした。



◎火起こし体験

火起こしの方法の説明を受けたときは簡単そうに見えたけど、実際に挑戦してみると、とても大変でした。しかし、みんなで協力し、コツをつかむと次々に火種ができ、ついに、火がつけました。

「古代の人々は、きっと、もっと苦勞して火を手に入っていたのではないだろうか？」そんなことを考えさせられる体験でした。

